

プロジェクト内容 ※R5.1.31メンバー追加

名称 プロアクティブな防災対応、その実現に向けて

概要

社会構造の変化に伴い、防災分野においても多くの対応に迫られており、「人口の偏在（都市部と中山間地域、漁村等との差異）」「グローバル化（異なる属性の要配慮者の分布）」「ジェネレーションギャップ（利用する情報ツールの多様化）」等への対応のため、「発信情報の充実／情報収集強化」「情報伝達の多様化」が求められています。このような中、本プロジェクトでは、個に響く（パーソナライズ）情報の提供を目指し、まずは「情報収集機能の強化／収集後データの整理効率化」および「情報伝達手段の多様化対応（増強・拡張）」を進め、集約されたデータの活用研究を進めながら最適な情報発信アルゴリズムを導き、将来的な「国民／市民の意識・コミュニティ強化等のソフト対策」に資する情報配信の実現を目指して検討を行ってまいります。

幹事

西日本電信電話株式会社 様



メンバー

株式会社日立製作所九州支社
九州中央支店 様



株式会社Y4.com 様



株式会社NTTデータ関西 様



ポケットサイン株式会社 様



POCKETSIGN

- ・全体取りまとめ
- ・情報統合及びシームレスコミュニケーション手法の確立検討 等

- ・効果的情報収集及び伝送に関する機能強化検討 等

- ・避難情報の適切な把握及び配信に係る機能強化検討
- ・避難所コミュニティ連携強化に関する検討 等

- ・情報統合表示に関する検討
- ・その他情報分類機能強化に関する検討 等

- ・情報統合及びシームレスコミュニケーション手法の確立検討 等